

芸術が生まれる取手、 生み出す芸術家

第1回

☎ 文化芸術課 ☎ 内線1292

芸術を身近に感じられるまちづくりを進めている取手市。多岐にわたるジャンルで活躍する、多くの芸術家が市内で活動し、「アートのみち取手」を盛り上げています。

「芸術が生まれる取手、生み出す芸術家」は、取手で芸術を生み出している芸術家に焦点を当てた連載です。作品制作の背景や活動の原点など、インタビューを通してその人物像に触れていきます。



市内アトリエで制作中の作品と共に

■田中良さん(油彩画)

連載第1回目は、取手市在住の洋画家・田中良さんを紹介します。田中さんは、(公社)二科会理事長を平成24年から務め、現在は茨城県美術展参与や取手美術作家展顧問としても活躍しています。今年5月で99歳となる田中さんは、今も現役で絵画制作に情熱を傾けています。油彩画の美術文化を担う第一人者です。

▶ 広大な大地・北海道での絵画との出会い

終戦後に北海道へ移り住み、村の文具店で買った文芸誌で見たゴッホの作品が絵画との出会いです。「種まく人」が描かれていて、ひたすら絵に打ち込んだゴッホの生き方に魅せられ、画家になろうと決心しました。

▶ 教員を辞め、本格的な創作活動の道へ

油彩を独学で学び、帰郷して旧岩間町(笠間市)などの教壇に立つ傍ら、北海道へ思いをはせオホーツクなどを訪れ創作活動を続けました。二科会重鎮の服部正一郎氏や東郷青児氏と出会い、昭和51年に教員を辞めて、画家として独立しました。

▶ 取手市は、「芸術」を通して心のゆとりを感じられるまち

取手市に居を移してからは、文化芸術の普及に力を入れています。6月に開催予定の取手美術作家展(とりび)では、市内に活動拠点を置く作家のさまざまな作品を鑑賞することができます。周辺地域を含め、多くの人にギャラリーに足を運んで楽しんでほしいです。



「湖畔夕照」

市所蔵の「湖畔夕照」や、令和3年取手美術作家展(とりび)に出品された「北の草原」など、田中さんの作品には「北海道」が多く取り上げられています。



取手美術作家展(とりび)

取手 JAZZ Festival 出演者募集

☎ (公財)市文化事業団 ☎ 73-3251



5月に開催する JAZZ Festival2022 第1弾、無料ステージの出演者を募集します。

- 出演日 5月3日(火・祝)・4日(水・祝)のいずれか
- 会場 市民会館 屋外特設会場(荒天中止)
- 資格 ジャンルはジャズに限定。年齢、プロ、アマは問いません
- 内容 演奏時間：1団体40分まで※出演団体数により変更あり
- 申込 ・直接かファクス(72-5400)、メール(LEK00644@nifty.com)
※市民会館窓口かホームページで申込書を取得し記入
・申込専用フォーム
- 締切 4月11日(月) 必着※直接の場合は17時まで



取手市民ビッグバンドメンバー募集

☎ (公財)市文化事業団 ☎ 73-3251

「キングフィッシャーズジャズオーケストラ」で、一緒に演奏しませんか。トランペットとトロンボーン演奏者を募集します。

- 練習日 月2回程度(土曜日か日曜日) 13:00～15:00
- 会場 市民会館、福社会館(市民会館隣)
- 内容 取手JAZZ Festival出演、出前演奏活動
県内外のビッグバンド団体との交流演奏会 など
- 対象 以下の全てを満たす方
▶楽譜を読むことができる ▶楽器の演奏経験が2年以上ある
(同等演奏技術を有する方も可) ▶楽器を持参できる
- 参加費 1,000円/月
- 申込 ・直接かファクス(72-5400)※市民会館窓口
かホームページで申込書を取得し記入
・申込専用フォーム
◎都合により締め切る場合があります



取手市観光PR動画「さくらまやのほどよく絶妙！とりでめぐり」が完成！

☎ 魅力とりで発信課 ☎ 内線1192



取手市観光PR動画が完成しました。小堀の渡し、旧取手宿本陣染野家住宅、市内アート作品(壁画や市長賞受賞作品)など、取手市PR大使のさくらまやさんが自身の感想を交えながら紹介し、取手の魅力を画面越しに伝えます。



動画を公開中！